

第57回全国子ども会育成中央会議・研究大会 沖縄大会報告

事務局長 白石和典



令和6年11月16日(土)～17日(日)まで、「那覇文化芸術劇場なは一と」(開会式、表彰式、記念講演)、「パシフィックホテル沖縄」(分科会)、「沖縄ハーバービューホテル」(情報交換会)、「沖縄県男女共同参画センターていりる」(分科会、全体会、閉会式)を会場として、第57回全国子ども会育成中央会議・研究大会、第55回九州地区子ども会育成

研究協議会が開催されました。熊本市子ども会育成協議会(熊本市子協)からは会長及び事務局長・事務局員の3人が参加しました。来年度の中央会議・研究大会は指定都市ブロックが担当であり、熊本市が会場(熊本市子協主管)となりますので、今回の参加は大会視察・情報収集という要素もあります。

テーマ:「子どもは宝 地域をつなぐ子ども会のチカラ」～大人も子どもも ちむどんどん～

開催趣旨:身近な問題を取り上げ、地域のコミュニティの中の子ども会を考え、安全と地域防災をテーマに「子ども会のあり方」を皆さんと考えたいと思います。(中略)子ども会の一番の要素である子どもの数が極端に減少している現状もあり、このような社会環境でどのような活性化策があるのか、一歩でも前進するために何が大事なのか。小さくてもキラリと光るアイデアや具体的な方策を持ち寄り、今後の子ども会活動の糧にできるように大いに語り合いたいと思います。

上記のようなテーマ、趣旨のもとに、北海道から沖縄までの参加者約540人が集い、他に、ユース・リーダーのスタッフ、来賓、全子連関係者等参加の下、盛大に大会が行われました。

【大会概要】

・・・1日目・・・

〈那覇文化芸術劇場なは一と〉

○アトラクション(小学3年生～高校1年生による沖縄県の郷土芸能披露)

○開会式 ○表彰式(全子連・九州地区子連・・・表彰、感謝状)

○記念講演

講師:沖縄県久米島出身アスリート 譜久里 武氏

タイトル:「自分の可能性は無限大

夢へダッシュ 世界一までの軌跡」

〈沖縄ハーバービューホテル〉

○アトラクション:沖縄県の郷土芸能披露

○受賞者を囲む会・情報交換会

・・・2日目・・・

〈パシフィックホテル沖縄〉

○分科会

テーマ:第1..「都市部での子ども会会員増を目指して」(沖縄県)

第3..「連合組織から考える『総括指導者への取り組み』」(全子連)

第4..「ジュニア・リーダー指導と育成」～未来へつなぐリーダーを育てるために～(大分県・長崎県・宮崎県)

第5..「これからの安全啓発について」(福岡県)

第6..「防災(子どもの命)～災害からどう守る子どもの未来～」(福岡県)

第8..「子ども会の危機(会員減少)～その原因と対策～」(熊本県)



〈沖縄県男女共同参画センターでいるる〉

○分科会

テーマ：第2・・・「ユース・リーダーに求めるもの」(全子連)

第7・・・「子ども会の目的を考える～目的の共有と具現化のための方策について」

(鹿児島県)

○全体会 (分科会発表)

○閉会式 (大会旗引き継ぎ 沖縄県子連→全子連→熊本市子協、次期開催地区紹介・挨拶)



受付
受賞者2 (全・九)
地区子連6ブロック
指定都市1ブロック
沖縄県 (開催県)



アトラクション (沖縄県郷土芸能：踊り、三線)



開会式



美田会長



来賓



役員



開会式・閉式



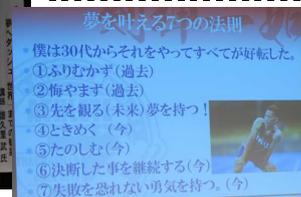
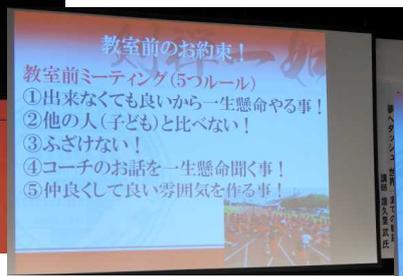
表彰式



表彰式閉式

記念講演

「自分の可能性は無限大 夢へダッシュ
世界一までの軌跡」



受賞者を囲む会・情報交換会



沖縄方言クイズ



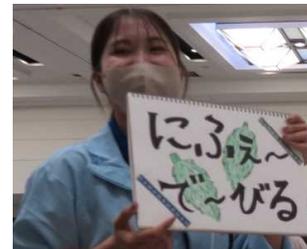
「お願いします」



「何とかなるさあ」



「まかしとけ」



「ありがとう」



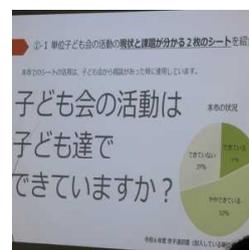
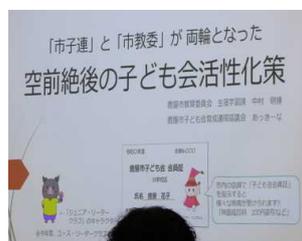
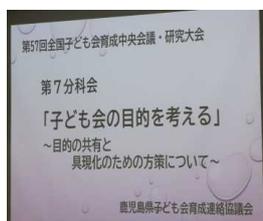
来年度開催地（熊本市）紹介

（トートバッグ内の資料紹介）

第7分科会（9グループ 53人参加 +スタッフ）

第7分科会の流れ

- 1 特色ある子ども会活動→
- 2 子ども会の現状と課題
- 3 子ども会の目的
- 4 子ども会の目的を具現化するための取り組み



3 子ども会の目的について各グループで話し合い→ メンバーが他のテーブルに移動し情報収集→元のテーブルに戻り、得られた気づきや意見を共有し話し合いを深めた。

4 目的具現化のための取り組みについて、上記3のように移動して他と交流し、話し合いを深めた。



全体会 分科会発表



閉会式



大会旗の引継ぎ、次期開催地区の紹介・挨拶(会長)

